第２章　ビジョンに基づく施設整備計画

１．公立保育所・幼稚園の施設の現状

令和６年４月現在における公立保育所・幼稚園の建築後の経過年数は平均で 36 年を超えており、昭和 56 年の建築基準法新耐震基準の改正前に建築した保育所については耐震診断を実施しておりますが、いずれの建物も耐震補強が必要と診断されています。

（１）市内公立保育所・幼稚園の施設の状況

No.	施設名	所在地	建築年度	経過年数	延床面積（m²）	主な構造	階数	耐震化	避難所指定	土地所有
1	北割保育園	赤穂 912-1	Ｓ49	49	561.00	鉄骨	1	未実施	あり	一部借地
2	美須津保育園	赤穂 11964-1	Ｓ51	47	656.00	鉄骨	1	未実施	―	一部借地
3	赤穂保育園	上穂栄町 16-12	Ｓ57	41	725.00	鉄骨	1	不要	あり	一部借地
4	飯坂保育園	飯坂 1-25-23	H10	25	952.00	鉄骨	1	不要	あり	一部借地
5	経塚保育園	経塚 16-27	H28	7	1099.00	木造	1	不要	あり	一部借地
6	すずらん保育園	赤穂 6320-1	Ｓ55	43	731.00	鉄骨	1	未実施	あり	一部借地
7	中沢保育園	中沢 2410-1	Ｓ54	44	775.00	鉄骨	1	未実施	あり	一部借地
8	東伊那保育園	東伊那 5671-1	Ｈ 7	28	672.00	鉄骨	1	不要	あり	市
9	赤穂南幼稚園	赤穂 8863	Ｓ48	50	729.00	鉄骨	1	未実施	あり	一部借地
10	下平幼稚園	下平 3844-1	Ｈ 4	31	460.00	鉄骨	1	不要	あり	一部借地
合計					7360.00					

（２）駒ヶ根市公共施設個別施設計画（令和３年４月策定）における評価結果

一次評価

①ハード面の評価

No.	施設名	【ハード評価】健全度（100 点満点）	評価項目				
			屋根屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
1	北割保育園	24 点	B	C	D	D	D
2	美須津保育園	32 点	B	C	D	C	C
3	赤穂保育園	62 点	C	C	B	B	B
4	飯坂保育園	72 点	C	B	B	B	B
5	経塚保育園	100 点	A	A	A	A	A
6	すずらん保育園	39 点	C	B	D	C	C
7	中沢保育園	20 点	C	D	D	C	C
8	東伊那保育園	75 点	B	B	B	B	B
9	赤穂南幼稚園	24 点	B	C	D	D	D
10	下平幼稚園	75 点	B	B	B	B	B

※ハード面の評価基準

部位の評価点

評　価	A	B	C	D
評価点	100	75	40	10

部位別の配分

部　位	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
配　分	8.5%	28.7%	37.3%	13.3%	12.2%

屋根・屋上、外壁

良好

劣化

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化 （安全上、機能上、問題なし）
C	広範囲に劣化 （安全上、機能上、不具合発生の兆し）
D	早急に対応する必要がある （安全上、機能上、問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し施設運営に支障を与えている）等

内部仕上、電気、機械

良好

劣化

評価	基準
A	20 年未満
B	20～40 年
C	40 年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

②ソフト面の評価

No.	施設名	【ソフト評価】 利用・コスト状況 （8 点満点）	評価項目	
			利用状況 （4 点満点）	コスト状況 （4 点満点）
1	北割保育園	5 点	B（3 点）	C（2 点）
2	美須津保育園	5 点	C（2 点）	B（3 点）
3	赤穂保育園	6 点	B（3 点）	B（3 点）
4	飯坂保育園	6 点	B（3 点）	B（3 点）
5	経塚保育園	8 点	A（4 点）	A（4 点）
6	すずらん保育園	5 点	C（2 点）	B（3 点）
7	中沢保育園	4 点	C（2 点）	C（2 点）
8	東伊那保育園	5 点	B（3 点）	C（2 点）
9	赤穂南幼稚園	3 点	D（1 点）	C（2 点）
10	下平幼稚園	3 点	C（2 点）	D（1 点）

No.	施設名	利用状況			コスト状況		
		入所率			園児 1 人あたりコスト		
		数値 （%）	ランク	評価	数値 （円）	ランク	評価
1	北割保育園	83.3	4	B	887,795	8	C
2	美須津保育園	76.7	6	C	713,595	3	B
3	赤穂保育園	83.6	3	B	675,925	2	B

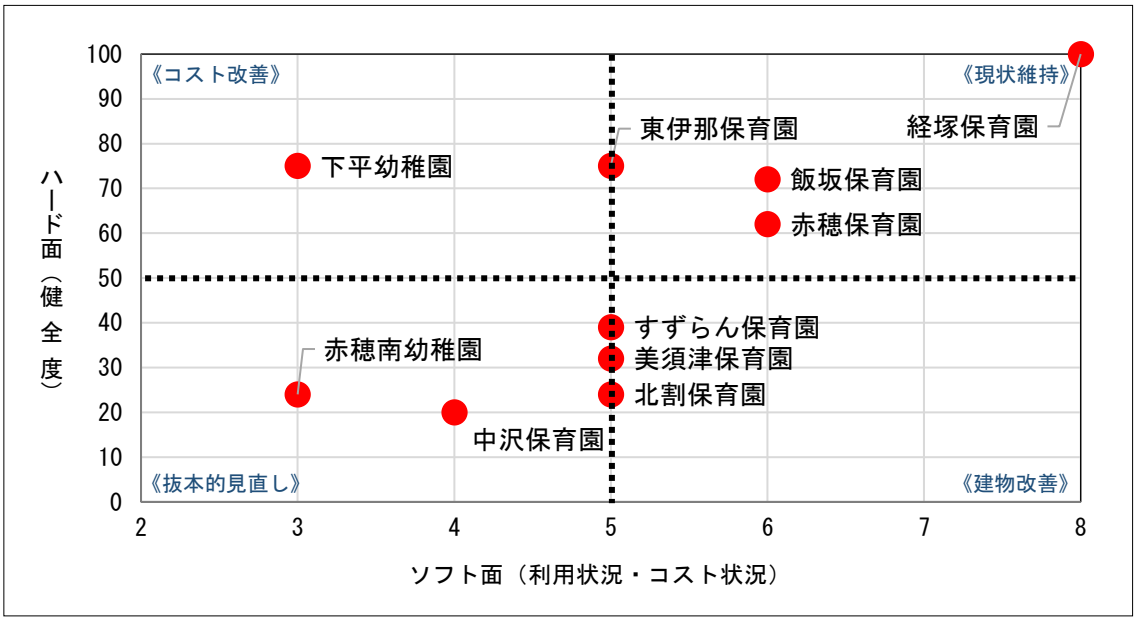
4	飯坂保育園	94.5	2	B	729,761	5	B
5	経塚保育園	108.3	1	A	505,678	1	A
6	すずらん保育園	69.2	7	C	717,216	4	B
7	中沢保育園	57.5	8	C	955,704	9	C
8	東伊那保育園	77.3	5	B	763,057	6	C
9	赤穂南幼稚園	37.5	10	D	845,908	7	C
10	下平幼稚園	48.3	9	C	1,108,153	10	D

※ソフト面の評価基準

「A、B、C、D」の４段階で評価し８点満点（各４点）で数値化しました。類型ごとに評価指標を定めて、各類型の中で相対的に評価しました。

A=上位 10%、B=11～50%、C=51～90%、D=91%～とし、配点は、A=4 点、B=3 点、C=2 点、D=1 点としました。数値が小さいほど、利用状況やコスト状況が相対的に劣っていることを示します。

③二軸評価（ハード面及びソフト面）



２．市内保育所・幼稚園の入所児童数

（１）入所児童数の推移と将来の推計

入所児童については、令和５年度の月平均利用者数は、公立保育所 558 人、私立保育所 171 人、公立幼稚園 63 人、私立幼稚園 54 人の計 846 人となっています。

これは、平成 27 年度と比較すると公立 114 人減、私立 47 人減となり市内全体の児童数は減少しています。将来についても出生数の減少から入所児童数も減少すると考えられます。

一方で、未満児（０～２歳）については、家庭状況の変化等により入所人数は増加しています。

（２）地区別の入所児童数

児童の住所地に最寄りの保育所・幼稚園への入所が多く、それ以外の場合であっても児童の住所地が属する小学校校区内に立地する保育所・幼稚園への入所が多くなっています。

校区外への入所については、保護者の希望によるもののほか、最寄りの保育所・幼稚園において乳児保育・長時間保育などの保育サービスについて保護者のニーズを満たさない場合や、入所受付時の希望の偏りからやむを得ず最寄りでない園への入所となっているケースもあります。

保育園･幼稚園入所児童数の推移（月平均利用者数）
総数（未満児保育含む）

単位:人

区分		定員	H27	H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09
公立保育園	北　割	60	61	63	62	59	51	53	50	47	39	45			
	美須津	90	61	69	61	72	69	68	67	60	49	51			
	赤　穂	110	105	99	88	83	92	82	82	79	79	75			
	飯　坂	110	106	116	116	115	104	95	102	90	92	80			
	経　塚	120	84	94	108	124	130	127	131	135	116	114			
	すずらん	120	95	74	82	78	84	84	88	93	85	76			
	中　沢	80	62	49	51	46	46	52	56	57	50	40			
	東伊那	75	73	70	72	66	58	48	50	51	48	42			
	公立計	765	647	634	640	643	634	609	626	612	558	523			
私立保育園	桜ヶ丘	75	85	87	83	92	91	96	93	87	87	79			
	福　岡	80	94	96	91	94	90	98	89	87	84	82			
	J's	18										12			
	私立計	173	179	183	174	186	181	194	182	174	171	173			
公立幼稚園	赤穂南	120	58	54	52	51	46	46	38	30	33	24			
	下　平	60	30	37	33	37	29	32	30	28	30	27			
	公立幼稚園計	180	88	91	85	88	75	78	68	58	63	51			
私立幼稚園	聖マルチン	60	93	84	80	83	75	71	60	61	54	42			
合計		1,178	1,007	992	979	1,000	965	952	936	905	846	789	728	711	694

※聖マルチン定員R3より75→60　※福岡定員R5より90→80　※J's R6.4開所　※R06は4/1初日人員、R07以降は推計。

【 内訳 】　保育園3歳以上児入所実績

単位:人

区分		H27	H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09
公立保育園	北　割	47	46	46	43	38	38	38	39	29	33			
	美須津	46	55	51	55	51	50	48	45	38	38			
	赤　穂	94	89	79	73	77	64	56	66	61	61			
	飯　坂	91	102	96	92	81	73	79	65	71	65			
	経　塚	61	66	71	89	92	94	89	92	81	88			
	すずらん	78	61	72	66	67	72	68	81	40	62			
	中　沢	55	43	45	36	33	42	47	43	34	32			
	東伊那	61	59	62	52	45	38	37	39	67	31			
	計	533	521	522	506	484	471	462	470	421	410			
私立保育園	桜ヶ丘	65	66	63	68	68	72	67	64	63	57			
	福　岡	70	71	67	69	64	72	61	65	57	57			
	計	135	137	130	137	132	144	128	129	120	114			
公立幼稚園	赤穂南	58	54	52	51	46	46	38	30	33	24			
	下平	30	37	33	37	29	32	30	28	30	27			
	公立幼稚園計	88	91	85	88	75	78	68	58	63	51			
私立幼稚園	聖マルチン	93	84	80	83	75	71	60	61	54	42			
合計		849	833	817	814	766	764	718	718	604	575	552	530	508

※R06は4/1初日人員、R07以降は推計。

保育園3歳未満児入所実績

単位:人

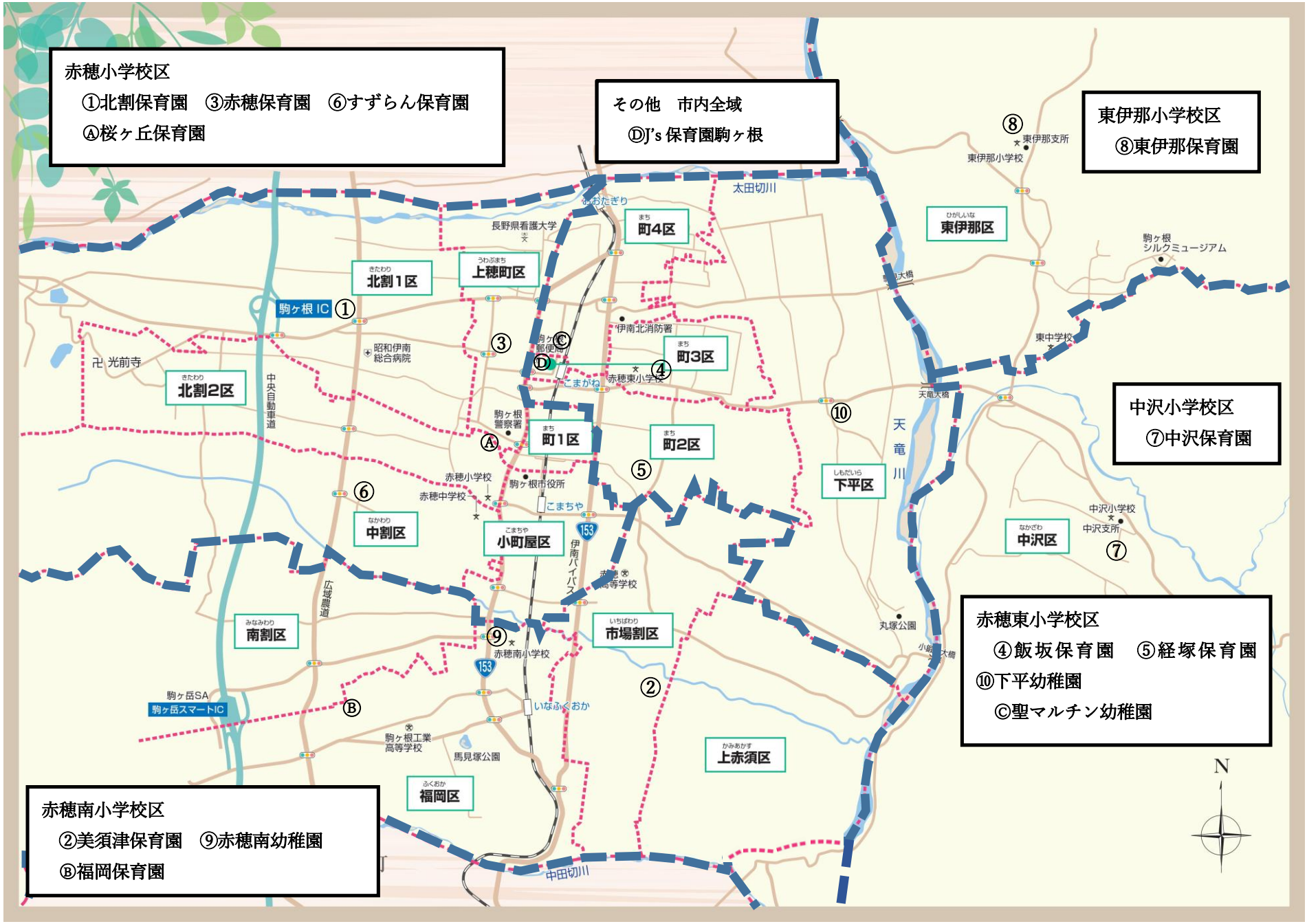
区分		H27	H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09
公立保育園	北　割	14	17	16	16	13	15	12	8	10	12			
	美須津	15	14	10	17	18	18	19	15	11	13			
	赤　穂	11	10	9	10	15	18	26	13	18	14			
	飯　坂	15	14	20	23	23	22	23	25	21	15			
	経　塚	23	28	37	35	38	33	42	43	35	26			
	すずらん	17	13	10	12	17	12	20	12	10	14			
	中　沢	7	6	6	10	13	10	9	14	14	8			
	東伊那	12	11	10	14	13	10	13	12	18	11			
	計	114	113	118	137	150	138	164	142	137	113			
私立保育園	桜ヶ丘	20	21	20	24	23	24	26	23	24	22			
	福　岡	24	25	24	25	26	26	28	22	27	25			
	J's										12			
	計	44	46	44	49	49	50	54	45	51	59			
合計		158	159	162	186	199	188	218	187	188	172	177	181	186

※R06は4/1初日人員、R07以降は推計。

地区別園児数　　R6.4.1現在

		赤穂小校区				赤穂東小校区				赤穂南小校区			中沢小校区	東伊那小校区	その他	計	小学校区計
	園名 / 地区名	北割保育園	赤穂保育園	すずらん保育園	桜ヶ丘保育園	飯坂保育園	経塚保育園	下平幼稚園	聖マルチン幼稚園	美須津保育園	福岡保育園	赤穂南幼稚園	中沢保育園	東伊那保育園	J's保育園		
赤穂小校区	中割区		1	40	9		1		3		2					56	333
	北割2区	7	7	21	18		3		1		1				2	60	
	北割1区	33	20	3	14		2		5		4	1			2	84	
	小町屋区	1	8	7	14	1	18		6	1	2	4	1			63	
	町1区		4		8		10		3					1	1	27	
	上穂町区	1	26	1	10		1		1		2			1		43	
赤穂東小校区	下平区					6	4	25						1		36	215
	町2区		1		2	10	46	2	7				1	2		71	
	町3区	2	2			26	9		4	2				1	1	47	
	町4区		5	1	1	37	7		6						4	61	
赤穂南小校区	南割区			2						1	10	5				18	152
	福岡区				3		2			7	56	13				81	
	市場割区			1			6		2	23	2	1	2		1	38	
	上赤須区									15						15	
中沢小校区	中沢区		1				3			2	3		34	1			44
東伊那小校区	東伊那区						2		1				2	35			40
（市外在住者）		1							3						1		5
入所人員　計		**45**	**75**	**76**	**79**	**80**	**114**	**27**	**42**	**51**	**82**	**24**	**40**	**42**	**12**		789
（入所人員　校区計）		**275**				**263**				**157**							
（定員）		60	110	120	75	110	120	60	60	90	90	120	80	75	75		1,245
（定員　校区計）		365				350				300							
（園ごとの入所率）		75%	68%	63%	105%	73%	95%	45%	70%	57%	91%	20%	50%	56%	16%		63%
（校区単位での入所率）		75%				75%				52%							

凡例　…最大利用地区


赤穂小学校区
①北割保育園　③赤穂保育園　⑥すずらん保育園
Ⓐ桜ヶ丘保育園
その他　市内全域
ⒹJ's 保育園駒ヶ根
東伊那小学校区
⑧東伊那保育園
中沢小学校区
⑦中沢保育園
赤穂東小学校区
④飯坂保育園　⑤経塚保育園
⑩下平幼稚園
Ⓒ聖マルチン幼稚園
赤穂南小学校区
②美須津保育園　⑨赤穂南幼稚園
Ⓑ福岡保育園
北割1区
上穂町区
町4区
東伊那区
北割2区
町3区
町1区
町2区
下平区
中割区
小町屋区
中沢区
南割区
市場割区
上赤須区
福岡区
駒ヶ根 IC
駒ヶ根スマートIC
駒ヶ根 SA
中央自動車道
広域農道
伊南バイパス
太田切川
中田切川
天竜川
長野県看護大学
昭和伊南総合病院
光前寺
駒ヶ根郵便局
伊南北消防署
赤穂東小学校
駒ヶ根警察署
赤穂小学校
赤穂中学校
駒ヶ根市役所
こまちや
赤穂南小学校
駒ヶ根工業高等学校
馬見塚公園
いなふくおか
東伊那小学校
東伊那支所
駒ヶ根シルクミュージアム
東中学校
天竜大橋
中沢小学校
中沢支所
丸塚公園
N

３　公立保育所・幼稚園の施設整備についての基本的な考え方

（１）老朽化した施設の計画的な改築・改修

保育所・幼稚園（以下「園」という）は、子どもが生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごす場であることから、十分に養護の行き届いた環境の下に、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を満たされた、居心地の良い空間となるよう、また、保護者が安心して子どもを預けることができる、安全な空間となるよう整備を行う必要があります。

このため、駒ヶ根市の園の整備は安全確保の観点から、個別施設整備計画（令和３年策定）に基づき改築・改修を計画的に推進することとします。

（２）施設の再配置の進め方

少子化の進行により、定員を下回る園が隣接し、なおかつそれらの園施設が老朽化している現状があります。

また、子どもたちが集団行動を身につけられるよう、一定規模以上の園（適正規模）を配置できるよう検討する必要があります。

このようなことからも、園の再配置を検討するにあたっては、「第２期　駒ヶ根市子ども・子育て支援事業計画」（令和２年策定）第５章で定めている「保育園・幼稚園の量の見込みと確保策」等を基本に進めていきます。

さらに、幼保小連携の取り組みが、保育所幼稚園・小学校移行期の子どもへの支援に限らず「自己研鑽」「連携の方針の共有」「保育所幼稚園と小学校の相互理解」「特別支援の強化」という保育者や小学校教師の専門性を高める効果があることや、地域のバランスを考慮する点からも、再配置については小学校区単位での検討をしていきます。

（３）多様な保育ニーズに対応する保育サービスの実施

増加傾向にある未満児や乳児保育、長時間保育、障がい児保育、一時預かりなど多様化する家庭のニーズに柔軟に対応するためにも、「第２期　駒ヶ根市子ども・子育て支援事業計画」及び令和６年度策定する「第３期駒ヶ根市子ども・子育て支援事業計画」に沿った保育サービスの充実を推進します。

（４）民間による保育所整備についての対応

民間による保育所等の整備を行う場合には、駒ヶ根市保育・幼児教育ビジョンに沿った運営の協力を依頼します。

４．小学校区ごとの施設整備計画の概要

赤穂小学校区（中割区、北割２区、北割１区、小町屋区、町１区、上穂町区）

	建築年	定員	R6 入所人員			地区内 3～5 歳人口				地区内 3 歳未満人口			
			合計	3 歳以上	3 歳未満	H24	H29	R4	R6	H24	H29	R4	R6
北割保育園	S 49	60	45	33	12								
赤穂保育園	S 57	110	75	61	14								
すずらん保育園	S 55	120	76	62	14								
桜ヶ丘保育園	―	75	79	57	22								
合計		365	275	213	62	331	326	313	262	340	335	266	242

［現状及び課題］

・ 北割保育園及びすずらん保育園は、耐震診断結果は基準値を下回っており、耐震補強が必要と診断されています。
・ 北割保育園については、交通量の多い広域農道、アクセス道路に近く、周辺道路も狭い上に抜け道として利用される等、園児の散歩時等に安全な保育環境の確保が難しくなっています。
・ すずらん保育園は、入所人員が定員を大きく下回っていますが、近年の通園児童該当区域での住宅増加の状況から、ある程度の園児数は維持されています。
・ 赤穂保育園は、新耐震基準による建物であるものの建築後 40 年が経過しており、屋根・外壁等に老朽化が見られます。

［整備計画案］

○　公立３園（北割、赤穂、すずらん）、私立１園（桜ヶ丘）の４園において、適正規模、適正配置の検討を進めます。

［ビジョンに基づく整備による効果］

○　基本となる集団が保証されることにより個を大事にする保育が実践できます。

赤穂東小学校区（町２区、町３区、町４区、下平区）

	建築年	定員	R6 入所人員			地区内 3～5 歳人口				地区内 3 歳未満人口			
			合計	3 歳以上	3 歳未満	H24	H29	R4	R6	H24	H29	R4	R6
飯坂保育園	H10	110	80	65	15								
経塚保育園	H28	120	114	88	26								
下平幼稚園	H 4	60	27	27	—								
聖マルチン幼稚園	—	60	42	42	—								
合計		350	263	222	41	256	221	187	179	237	212	166	117

［現状及び課題］

・ 区域内の園は新耐震基準により建設されています。
・ 下平幼稚園については、地域の児童数減少により、入所人員が定員を大きく下回っています。
・ 下平幼稚園の園舎は、建築から 30 年が経過し老朽化も見られますが、十分に利用できる建物です。
・ 経塚保育園については、立地場所や新しい園舎であること、０歳児の受入れも実施していることから、赤穂東小学校区区域外からの入所者も増えています。

［整備計画案］

○　飯坂保育園及び経塚保育園は、適切な維持修繕を行いながら長寿命化を図ります。
○　下平幼稚園は適正規模での運営に課題があるため、在り方について検討を進めます。

［ビジョンに基づく整備による効果］

○　基本となる集団が保証されることにより個を大事にする保育が実践できます。
○　徒歩圏内である園と小学校の積極的な交流が促進され、切れ目のない支援が実践できます。

赤穂南小学校区（南割区、福岡区、市場割区、上赤須区、中沢区吉瀬）

	建築年	定員	R6 入所人員			地区内 3～5 歳人口				地区内 3 歳未満人口			
			合計	3 歳以上	3 歳未満	H24	H29	R4	R6	H24	H29	R4	R6
美須津保育園	S51	90	51	38	13								
赤穂南幼稚園	S48	120	24	24	―								
福岡保育園	―	80	82	57	25								
合　計		290	157	119	38	222	172	138	117	183	155	125	132

［現状及び課題］

・ 美須津保育園及び赤穂南幼稚園は、耐震診断結果は基準値を下回っており、耐震補強が必要と診断されています。
・ 両園とも、近年、入所人員が定員を大きく下回っている状況が続いています。

［整備計画案］

○　美須津保育園と赤穂南幼稚園を統合し建て替え

赤穂南小学校区の公立保育園は１園での運営が可能と考えられます。ただし、赤穂南幼稚園は未満児保育を行っていないため、保育園として統合する場合はその分の受入れ増を見込む必要があります。

○　赤穂南小学校に近い赤穂南幼稚園の敷地で建て替えを検討

小学校との連携を考慮して、赤穂南幼稚園の敷地で建て替えを検討します。

［ビジョンに基づく整備による効果］

○　園と小学校が近くにあることで、行事等のつながりのある活動が継続して実践できます。

中沢小学校区（中沢区（吉瀬を除く））

	建築年	定員	R6 入所人員			地区内 3～5 歳人口				地区内 3 歳未満人口			
			合計	3 歳以上	3 歳未満	H24	H29	R4	R6	H24	H29	R4	R6
中沢保育園	S54	80	40	32	8	57	53	45	37	57	40	32	24

［現状及び課題］

・ 中沢保育園は、耐震診断結果は基準値を下回っており、耐震補強が必要と診断されています。
・ 地域の児童数減少により、近年、入所人員が定員を大きく下回っていますが、小学校単位で見ると地域唯一の保育園となっています。

［整備計画案］

○　建て替えの方向で検討しています。
○　建替えにあたっては、現在の敷地で行う「現地建替え」、また、別の場所で行う「移転建替え」の検討を進めます。

［ビジョンに基づく整備による効果］

○　中沢保育園を建て替えることにより、中沢小学校との連携した取り組みが実践できます。

東伊那小学校区（東伊那区）

	建築年	定員	R6 入所人員			地区内 3～5 歳人口				地区内 3 歳未満人口			
			合計	3 歳以上	3 歳未満	H24	H29	R4	R6	H24	H29	R4	R6
東伊那保育園	H 7	75	42	31	11	56	61	41	30	58	35	30	30

［現状及び課題］

・ 地域の児童数減少により、近年、入所人員が定員を大きく下回っていますが、小学校単位で見ると地域唯一の保育園となっています。

［整備計画案］

○　適切な維持修繕を行い施設全体の長寿命化を図る

［ビジョンに基づく整備による効果］

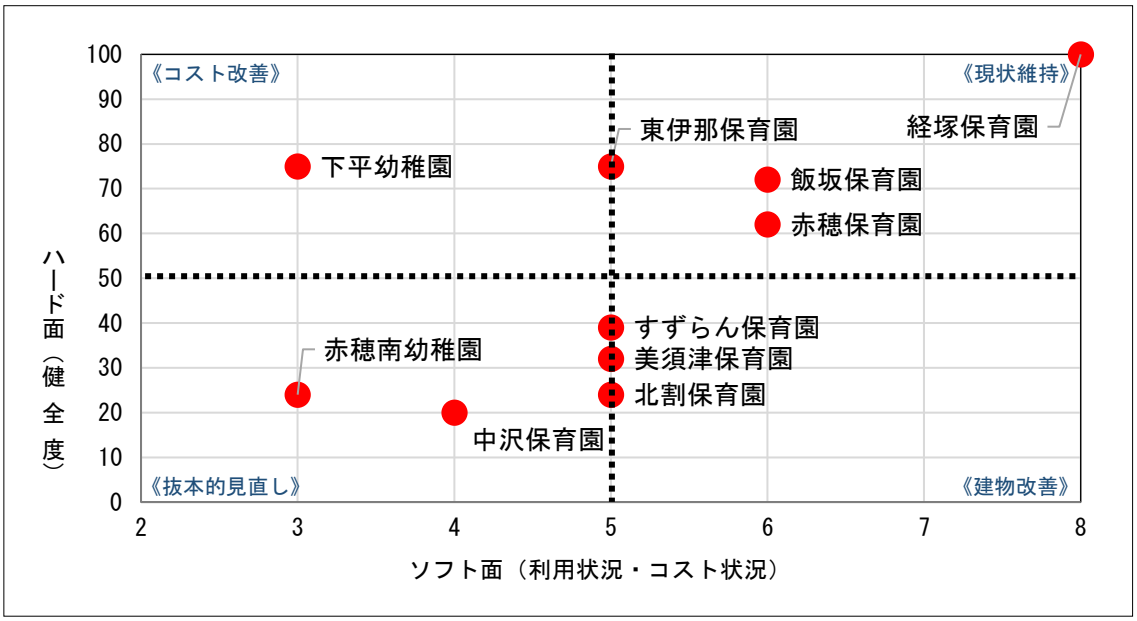
○　東伊那保育園を維持していくことで、東伊那小学校との連携した取り組みが実践できます。

その他 市内全域

	建築年	定員	R6 入所人員	備考
J’s 保育園駒ヶ根	R5	18	12	3 歳未満児専用　R6.4 開園

５　施設整備の順序

（再掲）駒ヶ根市公共施設個別施設計画における二軸評価（ハード面及びソフト面）



駒ヶ根市公共施設個別施設計画におけるハード面及びソフト面の２軸評価から、今後10年間を目標に下記の順により整備を行います。

（１）赤穂南幼稚園と美須津保育園の統合・建て替え

（２）中沢保育園の建て替え

※ 北割保育園、赤穂保育園、すずらん保育園は適正規模、適正配置を検討

※ 下平幼稚園の在り方検討

６　施設整備費

現在、公立保育所の施設整備に対する国庫補助金は無く、通常、起債制度による整備となりますが、市の負担を軽減できる施設整備の手法を検討します。